

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2017年7月20日発行 第171号 (毎月1回発行)

●今月のメッセージ	P2
●今月のトピック	P3
●スケジュール(7/25~9/22)	P4
●教務からのお知らせ	P5~7
●生徒支援からのお知らせ	P8~9
●進路支援からのお知らせ	P10~11
●事務室からのお知らせ	P12
●今月の聖句	P13

<同封物>

- 校外での芸術鑑賞等の案内
- 100回記念ライブラリーコンサートの案内
- 夏期講習の案内
- 安全の日について

前期「筆記式テスト」: 8/23 (水) 8/24 (木) 8/25 (金) 8/28 (月)

前期「課題式テスト」締切: 8/28 (月) 17時



YMCA学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.ymcagakuin.ac.jp>

「学校通信」はバックナンバーを含め、ホームページで閲覧できます。
「教員ブログ (Facebook)」も更新中です。

学院高校
LINE QRコードは
コチラ

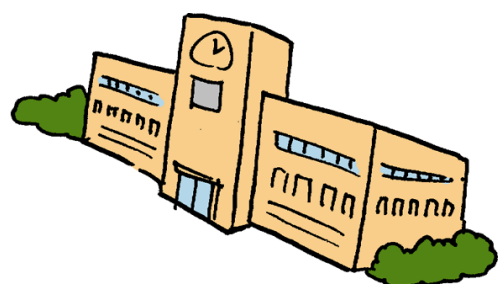
7月のメッセージ

先日、本校の連携校の神戸 YMCA 高等学院が、15周年の記念として教育シンポジウムを行いました。基調講演をされた兵庫県立ひょうご心の医療センター長の田中究先生が、人が生きていく力を3つあげられました。1つ目は「人とつきあっていく力」、2つ目が「生活する力」、そして最後に「勉強、仕事をする力」と言われました。私たちが大切にしていることと同じで、心の中で拍手を送っていました。田中先生はこの順番で力が備わっていくことも大切で、そうすることで自己肯定感も高まり、生き生きとして生きられると言われました。

関わる学校を目指している本校において「人とつきあっていく力」とは、教員、友人、そして知らない人にも関係性を自ら繋いでいく力だと考えています。この力には、困っていることを伝えられる、ヘルプが出せる、ということも含まれます。切符をなくして何時間もホームでうろうろしていた生徒、試験前にアルバイトを休みたいと言えなかった生徒等、困ったことを伝えるということは、人に助けてもらえる、ということです。この力をどの生徒にも身につけてほしいと考えていますので、私たちは言いすぎないように、生徒が話そうとしていた言葉を^{さえぎ}遮らないように気をつけています。また、助けてもらえる人は人を助けることもできます。「人に迷惑をかけないように」とよく言われますが、人と人が一緒に生きていく中で、迷惑をかけない生き方はできないのではないのでしょうか。お互いに迷惑をかけるときはあるし、かけられる時もある。お互いに支え合える方が人間らしいように思います。「お金と迷惑は天下のまわりもの」と考える方が気が楽になるのではないのでしょうか。

このシンポジウムでパネリストとして参加し、終わった後、何人もの不登校生をもつ保護者が話をしに来られました。それぞれの状況を伺いながら子どもたちが自分らしく生きられることを誠心誠意、応援したいと改めて思いました。

(副校長 鍛治田千文)



今月のトピック

ウエルネスクラス

①あいさつができる②仲間の大切さ、自分の存在の大きさに気付く③心とからだのつながりについて学び、そして実践することを大切にしています。

年次にとらわれることなくスポーツを楽しむことができるので、たくさんの新たな発見があります。仲間とともにスポーツをした後は心も身体も気持ちがいいです！

【あなたにとってウエルネスクラスとはどんなクラス？(生徒の声)】

- ・たのしくて、生活リズムを正しくするクラス
- ・とても明るくて仲のいいクラス
- ・みんなと楽しく授業を受けられるクラス

グローバルクラス

ESL の講座では、生徒がネイティブの先生の英語にも少しずつ慣れ、家族や好きなことについて英語で表現できるようになっています。ワンポイント英語ニュース講座では、時事ニュースも読んでいます。国際平和セミナーでは、大阪空襲、広島原爆、さまざまな差別問題などをテーマに、それぞれゲスト講師をお招きし、お話を聞きました。経験者あるいは当事者であるゲスト講師のお話を直接聞くことによって、それぞれの問題を違った視点からより深く理解することができました。これらの経験を通して、生徒たちの中には海外留学や外国で働くことを真剣に目指すようになった人もいます。泣いたり笑ったり、学ぶことの大変さや楽しさを実感した一学期だったと思います。その過程で、グローバルクラスの生徒たちはお互いに励まし合い、温かい人間関係を育んでくれました。みなさんが「グローバルシチズン」としての第一歩を踏み出したことに拍手を送ります。
(担当：芝原)

アドバンストクラス

大学受験に向けて、進学英語・国語等の授業が進んでいっています。7/15(土)にはベネッセ模擬テストがありました。この結果で、目指す大学まであとどのくらいで手が届くのか分かります。また、夏休みには夏期講習(※別紙参照)もあります。志望校に向けてまっしぐらです！

マイスペプラスクラス

今期のマイスペプラスクラスは、1年次のマイスペースコースと合同でのハイキングや、森林体験、生命誌研究館など、校外での活動が盛りだくさんでした。7/13(木)にも、「ボランティアを考える」の実習として、大阪ボランティア協会を訪ね、みんなでボランティアに参加します。また、昨年度「コミュニケーション」の講座でやった「遊書」がきっかけになり、書道サークルの活動を始めました。メンバーを募集していますので、マイスペ+以外の生徒の皆さんもたくさん参加してもらえたら嬉しいです！



スケジュール(7/25~9/22)

日	曜	行事予定など
7 月		
7/25	火	[学習状況報告(前期最終)]発送予定
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	3年次夏期講習(英・国)(8/3まで)／対象:申込者のみ
8 月		
8/1	火	
2	水	通学日(Yチャレンジコース) 第一回高等学校卒業程度認定試験(出願者のみ)
3	木	第一回高等学校卒業程度認定試験(出願者のみ)
4	金	
5	土	グラン・チャ・プロジェクト「シニアと自然体験プログラム」(六甲山YMCA)
6	日	グラン・チャ・プロジェクト「シニアと自然体験プログラム」(六甲山YMCA)
7	月	
8	火	
9	水	
10~16	木~水	学校休業日(8/10~8/16)
17	木	2017 大阪・香港・台湾グローバルシチズンシップ・スタディツアー開始(~21まで)
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	2017 大阪・香港・台湾グローバルシチズンシップ・スタディツアー帰国 2017 カナダ・イングリッシュ・キャンプ(~9/4まで)
22	火	テスト対策(Yチャレンジコース、マイスペースコース)
23	水	単位認定テスト(筆記式)(スタンダードコース) テスト対策(Yチャレンジコース、マイスペースコース)
24	木	単位認定テスト(筆記式)(スタンダードコース) テスト対策(Yチャレンジコース、マイスペースコース)
25	金	単位認定テスト(筆記式)(スタンダードコース) 高認ガイダンス 12:25~12:55 グラン・チャ・プロジェクト「ふりかえり」(南YMCA)
26	土	教育を共に考える集い 13:00~16:00(大阪YMCA会館)
27	日	
28	月	単位認定テスト(筆記式)(スタンダードコース) 単位認定テスト(Yチャレンジコース、マイスペースコース) 「課題式テスト」提出締切日 進路ガイダンス 15:00~16:00
29	火	追試日(スタンダードコース) 単位認定テスト(Yチャレンジコース、マイスペースコース)
30	水	わいわいカフェ 12:30~15:30
31	木	
9 月		
9/1	金	前期終了礼拝 チャペルアワー15:00~15:30 集中講座「体育b6」(9/1~7)／「社会と情報 5」(9/1~6)
9/4	月	2017 カナダ・イングリッシュ・キャンプ帰国
9/20	水	HR
9/22	金	前期卒業礼拝

教務からのお知らせ

重要！！

■【前期学習状況報告】 7/25（火）発送

同封物：「単位認定テスト受験資格確認表」（個人別）

- ・ 単位認定テストの実施方法および、「筆記式テスト」
- ・ 単位認定テスト実施方法、および「筆記式テスト」出題範囲等一覧と日程・時間割
- ・ レポート解答・記述例集
- ・ 特別活動参加時間数（個人別）

■各講座のテスト受験資格の有無、テスト実施方法・出題範囲を確認し、レポート解答例で復習し、しっかり単位認定テストに備えましょう。

【単位認定テスト「筆記式テスト」】 8/23(水)、24(木)、25日(金)、28(月)

■今からスケジュールを調整しておいてください。

■「筆記式テスト」は、スクーリングの日時とは異なる曜日・時限で実施します。

●「筆記式テスト」は、個人別の「単位認定テスト受験資格確認表」に記載されている、日付・時限・教室で受験してください。（7/25（火）に発送予定）

（座席は指定です。座席表は当日教室に掲示します）

●持ち物（必要！）：「生徒証」「筆記用具」「受験資格確認表」

* その他テスト受験に必要なものは、講座別に指定されています。

単位認定テスト実施方法、および「筆記式テスト」出題範囲等一覧（別紙）で確認してください。

* 「生徒証」がない人は、至急再発行の手続きをしてください。

<「受験資格確認表」に記載の日時に受験できない場合>

- ・ 指定の日時に「筆記式テスト」を受けることができない場合は、届け出により「追テスト」を受験できます。
- ・ 追テストは、該当講座のテスト実施時間以降、テスト期間中の別時限で受験できます。
- ・ 上記テスト期間中に受験できない場合は、8/29（火）に受験できます。
- ・ 届け出に際しては、事情・理由は問いません。（病院の診断書などは不要です）

<遅刻や欠席などで受験できなかった場合>

- ・ 遅刻や欠席などで受験できなかった場合は、申し込みをして「追テスト」を受験してください。
- ・ 追テストは、該当講座のテスト実施時間以降、テスト期間中の別時限で受験できます。

<「筆記式テスト」が不合格になった場合>

- ・「再テスト」[9/8 (金) に実施]を受験（講座によっては再テスト課題提出）をしてください。
- ・「再テスト受験」または「再テスト課題提出」については、再テスト・再テスト課題料は1講座につき1,000円必要です。
- ・詳細は、「筆記式テスト」結果の送付の際（9/1）に該当者にお知らせします。
- ・いったん納入された再テスト・再テスト課題料は、理由に関わらず返金できませんので、あらかじめご了承ください。

<台風による休校の場合>

- ・台風による警報発令などのために休校になる場合の決まりは、『2017年度版 学務の手引き』に載っています。
- ・今回のテスト期間中に休校となった場合、その日のテストを8/29（火）に、同じ時限で実施します。その場合、同日予定の追テストは、8/30（水）に変更になります。

【単位認定テスト「課題式テスト」】

- 「課題式テスト」実施講座で、履修認定されていた人には「課題式テスト」を7/26（水）に学校より発送します。
- 7/31（月）までに「課題式テスト」が届かない場合は、学校に連絡してください。

「課題式テスト」の提出期限：8/28（月）17時

（郵送の場合は、8/28（月）郵便消印有効）

- 「課題式テスト」には、追テスト、再テストはありませんので、しっかり取り組み、締切日までに提出しましょう。

（締切日までに提出しなければ単位の修得はできません）

【単位認定テスト「実技式テスト」】

- 「実技式テスト」は、スクーリング期間中にすでに実施終了しています。

【夏期休暇】7/18（火）～8/22（火） *コースにより異なります

【完全閉館】：8/10（木）～16（水） 電話連絡ができず、学校に入ることもできませんのでご注意ください。

【高認や学校外の学修による単位認定】 前期の申請締切日 9/4（月）

- 高等学校卒業程度認定試験（高認）の合格科目や技能審査など学校外の学修の成果に対する単位認定を希望する人は、所定の用紙に記入し合格証明書などの写しを添えて、担任に提出してください。
- 9/4（月）までに申請されたものを、前期取扱い分とします。期日を過ぎたものは後期の取扱いになります。
- 17年度後期卒業予定者は、認定単位数が後期の講座登録に関わるため、必ず今期中に申請してください。
- 審査会において、高認は既修得科目により、学修の成果は内容・実績により、審査のうえ単位認定されますが、認められない場合もあります。

【特別活動】

■卒業要件として、30時間以上の特別活動への参加が必要です。

『学務の手引き 2017 年度版』(P. 13～P. 14) を確認してください。

■前籍校のある人は、在籍期間と修得単位数により、前籍校分の時間数を認定します。

■特別活動の参加時間数については、「学習状況報告」送付時に個人別にお知らせいたします。

今後の特別活動

○「大阪南YMCA まち美化」(1時間の認定)

YMCAの会員や教職員と一緒に、天王寺のまちを美しくしましょう。

集合場所：大阪南YMCA(天王寺)1階ロビー

8/31(木)15:00～16:00

○100回記念ライブラリーコンサート(2～4時間の認定)

今回で100回目のコンサートです。素敵な音色をぜひ聞きに来てください。

場 所：南YMCA1Fロビー、2Fライブラリー、4Fホール等

日 程：8/27(日)14:00～19:00

内 容： オープニングコンサート

♪大阪チェンバーブラスアンサンブル

I部 <海を渡った宣教と音楽>

～キリシタン時代の南蛮音楽～

♪オルガン土橋薫とコーラスMUSICARAKUZA

II部 <バロック時代の2大作曲家の合奏曲>

♪大阪チェンバーオーケストラ

○大学・短大・専門学校の「オープンキャンパス」への参加

参加報告書を提出して認められれば特別活動として認定します。

※参加報告書は、職員室で受け取ってください。

(1校につき2時間、上限10時間まで)

○学校が指定する芸術鑑賞(映画鑑賞[映画館]、展覧会[美術館]、ビデオ鑑賞[自宅])

申請書を提出して認められれば特別活動として認定されます。

※申請書は、職員室で受け取ってください。

(1回につき2時間、上限は18時間まで)

■校外での芸術鑑賞等については、同封の「映画・アートを観よう！～特別活動 校外芸術・映画鑑賞～」をご覧ください。

生徒支援からのお知らせ

◆「わいわいカフェ」

わいわいカフェでは、飲み物とお菓子を用意して、みなさんの利用をお待ちしています。
誰かと話したい時、ひとりでゆっくりしたい時、気軽にのぞきに来てください。
ボランティアのスタッフが見守ってくれているので、初めての人でも大丈夫。
友だちをつくりたい人は、みんなでトランプやUNOを楽しみましょう！

～今後の実施予定～

日程： 8/30（水）
時間：12:30～15:30
場所：当日掲示



わいわいカフェでは毎週25名前後のメンバーが過ごしています。スタッフは3名です。特にルールは設けていません。互いに迷惑をかけない程度に関わるという暗黙のルールのもと、好きなように過ごしています。入学年度やホームルームが違い、ばらばらに過ごしていたメンバーが徐々に交流を深めて、まとまりはじめています。もちろん個人個人で過ごすメンバーもいます。わいわいカフェはもちろん授業ではありませんし、特別活動でもありません。自由に、自分たちで、自分たちの居場所をつくってほしいなと思っております。メンバーに聞いたところ、充実した時間を過ごしながら楽しんでいるという感想と、こうしたらカフェがもっと良くなるという提案をいただきました。

◆カウンセリングスペース

単位認定テスト（筆記式）期間を含む8/21（月）、23（水）、25（金）に開室します。
※保護者の方も利用可能です。お問い合わせ、ご予約は担当（川口）までご連絡ください。

*開室時間と担当者

月曜日：川口彰範 13:00 ～ 16:50
水曜日：天田麻衣 14:00 ～ 16:50
金曜日：道嶋公子 14:00 ～ 16:50

6/24(土) 「保護者交流会『ほごしゃY²(わいわい)プラザ』ご報告

昨年度卒業生の保護者、室仁あかねさんをお招きし、お子さまの高校入学から卒業までの歩みと、保護者として感じられていたこととお話し頂きました。「ゲームやネットばかりしている様子にイライラしつつも、もし私の高校生時代に同じ環境があったら、私も同じようにしていただろうと思った」「色々な生徒がいる中で自分の思い通りにならないことも経験しながら、人との違いを認められるようになっていったと思う」といったお話が印象に残りました。後半、8名前後のグループでの交流・ディスカッションでは、「毎日でなくても学校に行けるようになり成長したと感じる」「学校で子どもがどう過ごしているかわかってよかった」など、色々な思いやご意見を伺うことが出来、良い時間となりました。ご参加頂いた皆様、ありがとうございました。

◆保健室から

*食中毒に気をつけましょう！

食中毒は、食べ物が傷みやすい夏に多く、6月～9月くらいまでは注意が必要です。また、旅館や学校などの集団生活の場ではなく家庭で起こった場合には、食中毒だと気がつかないことも多いようです。単なる不調や腹痛と自己判断せず、医療機関を受診しましょう。

<食中毒の予防>

1. 細菌による汚染を防ぐ…調理器具（食器、布巾、まな板、包丁など）を清潔にする。
2. 細菌の増殖を防ぐ…食材や作った料理は、冷蔵庫に入れていても早めに食べる。
3. 加熱処理する

小さい子どもがいる家庭では、特に二次感染にも注意が必要です。手洗いは、食中毒のほか、感染症予防にも有効ですので、食事の前には20秒以上かけてしっかりと行ってください。

*保健室を利用したい場合は教職員に声をかけてください。

*内服薬は置いていませんので、必要がある人は各自で用意してください。

夏期休暇中の注意

前期スクーリングが終了し夏期休暇を迎え、外出の機会が増えると思いますが、予期せぬ事件、事故に巻き込まれぬよう、十分に注意しましょう。特に、街頭などで個人情報^が聞かれても、絶対に教えないようにしましょう。そのような場面^そに遭遇したときは次のように対処してください。

1. 声をかけられても相手にしない・無視する
2. しつこくされる場合は、近くの店に駆け込む
3. 店までついてくる場合は、店から警察に電話をする
4. なるべく複数人で行動する

進路支援からのお知らせ

【『オープンキャンパス』に参加しよう】

- 大学・短大・専門学校の『オープンキャンパス（学校見学会）』が行われています。進学希望者は、『オープンキャンパス』に積極的に参加し、自分の目で各学校の特色を確認しましょう。（P.7 参照）

《 2017 年度卒業予定の皆さんへ 》

進 学 に つ い て

【『第4回進路ガイダンス（進学ガイダンス）』のお知らせ】

- 2017 年度卒業予定の皆さんを対象に、進学ガイダンスを行います。事前予約制となっていますので、希望者は1階受付カウンターでお申し込みください。進学を希望している人はぜひ参加してください。

◎日 時：8/28（月）15：00～16：00

◎内 容：指定校推薦・センター試験について

※特別活動1時間認定。

【AO入試】

- AO入試の出願が8月から始まります。応募する人は、各大学・短大・専門学校の事前のエントリーをへて出願することになります。AO入試を受験する人は事前に担任に申し出て、アドバイスを受けることをすすめます。
- AO入試のエントリーは自由ですが、出願の際に専願を求めるところが多いので、注意が必要です。

【指定校推薦入試】（『それぞれの未来へ』P.7 参照）

- 指定校推薦とは、大学が特に高等学校を指定し、推薦枠を設けて優先的に実施する試験です。**合格した場合、絶対に入学を辞退することはできません。**また、出願許可後に申込みを取り消した場合、公募推薦を含む以降の推薦入試の出願を認めません。

■申込要件

- ①各大学・短大・専門学校が指定する学業成績等の基準を満たすこと。
- ②卒業年度前期終了時点で **60 単位以上修得していること。**
(高認など学外での学修による単位認定見込みも含まれます。)
- ③『校内生活上の決まり』についての『**注意**』を **2 回以上受けていないこと。**
- ④合格した場合、入学を確約できること。

■指定校推薦出願までの流れ

指定校推薦の申込み（1人1校）⇒ 保護者同伴面談 ⇒ 校内選考 ⇒ 出願

■申込締切

- ◎一次締切：9/29（金）《出願締切が10/13（金）以前の場合はその2週間前》
- ◎二次締切：一次締切で定員に達しなかった場合は出願締切2週間前の17時。
- ◎上記締切日の時点で定員に満たない場合は以降も申込可。

- 今年度の指定校推薦依頼校を3年次生対象で別紙にてお知らせします。各専攻・コース、推薦基準、募集人数、出願期間などの詳細は、1階カウンターで確認してください。
- 『指定校推薦申込書』は『学校通信8月号』に同封します。

◀New▶【大学入試センター試験】（『それぞれの未来へ』P.6 参照）

- センター試験は、国公立大学の一次試験であるとともに、多くの私立大学が利用する試験です。試験日は2018年1/13（土）、14（日）です。積極的に受験してください。
- 『受験案内（志願票）』は9月上旬より学校で配布します。必要な生徒は1階職員室カウンターで手続きをして受け取ってください。
- 高校への『志願票』の提出締切は10/2（月）です。現役生の場合、出願は高校で取りまとめて行うことになっています。個人では出願できません。提出期限までに検定料を指定の金融機関の受付窓口（ATMは利用しないこと）で納入し、『志願票』に必要事項を記入した上で『検定料受付証明書』を所定の位置に貼り、1階職員室カウンターまで提出してください。なお、提出の際、簡単な手続きをし、必ず『本人控』を受け取って保管しておいてください。

就職について

【学校紹介で就職する場合】

- 求人票の閲覧（えつらん）が7/3（月）から始まっています。1階職員室カウンターで担任もしくは進路担当者まで申し出てください。なお、来校する時は必ず事前に連絡をとるようにしてください。特に、夏期休館期間に注意してください。
- 応募開始日は9/5（火）です。同時に2社以上応募することはできません。
- 応募するための手順は以下の通りです。
 - ①調査書を申し込む（最低1週間前）→②履歴書を本人が作成→③応募書類を学校から発送
- 選考は、大阪府では9/16（土）にスタートします。ほとんどの企業で面接を重視しています。面接練習を希望する人は、担任もしくは進路担当者まで申し出てください。
- 内定すると辞退することができません。応募の際に慎重に考えてください。
- 最初の選考で内定が得られなくても、あきらめずに何度も応募する姿勢が大切です。

事務室からのお知らせ

【夏期学校休業日に伴う事務取扱い】

- 夏期休暇中の学校休業日（8/10(木)～16(水)まで）については、事務取扱いがありません。
通学割引証や遠隔地への旅行などに必要な学割申請などは、8/7(月)までに申請のあったものについては8/9(水)に発行することができます。
即日発行はできませんのであらかじめ申し込んでください。

【各種奨学金、給付金】

現在募集中の各奨学金について下記の表に記載しています。申込希望の場合は事務室へお申し出ください。それぞれ締切日が異なりますのでご注意ください。

（注意事項）

- ※各奨学金・給付金によって申し込みの条件が違います。募集要項や申請書をご確認のうえ申し込んでください。
- ※所得の制限や成績を問うものについては特によく確認してお申し込みください。予算枠や申請条件がある奨学金等については、申請しても採用にならない場合もあります。ご了承ください。

	名称・内容・金額	申込書学校提出締切日																																				
貸 与	日本学生支援機構 ・平成30年度大学等入学者 奨学生予約採用 (対象) 来年大学・短大・専門学校等に進学を予定している生徒 (貸与月額：第一種・第二種)	第2回申込期限 (第二種のみ) 11/10(金)厳守 [候補者内定2月下旬予定]																																				
	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">区分</td> <td colspan="4">第一種奨学金(無利子貸与)</td> <td rowspan="2">第二種奨学金 (有利子貸与)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">大学</td> <td colspan="2">短大・専修学校</td> </tr> <tr> <td></td> <td>自宅</td> <td colspan="2">募集終了</td> <td>自宅外</td> </tr> <tr> <td>国公立</td> <td>45,000円</td> <td colspan="2">募集終了</td> <td>51,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">私立</td> <td>54,000円</td> <td>64,000円</td> <td>53,000円</td> <td>60,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="5">上記貸与月額又は貸与月額30,000円のどちらかを選択</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="5">30,000円・50,000円・80,000円・100,000円・120,000円から選択</td> </tr> </table>		区分	第一種奨学金(無利子貸与)				第二種奨学金 (有利子貸与)	大学		短大・専修学校			自宅	募集終了		自宅外	国公立	45,000円	募集終了		51,000円	私立	54,000円	64,000円	53,000円	60,000円	上記貸与月額又は貸与月額30,000円のどちらかを選択						30,000円・50,000円・80,000円・100,000円・120,000円から選択				
	区分			第一種奨学金(無利子貸与)					第二種奨学金 (有利子貸与)																													
			大学		短大・専修学校																																	
			自宅	募集終了		自宅外																																
	国公立		45,000円	募集終了		51,000円																																
	私立		54,000円	64,000円	53,000円	60,000円																																
			上記貸与月額又は貸与月額30,000円のどちらかを選択																																			
			30,000円・50,000円・80,000円・100,000円・120,000円から選択																																			
	(給付型：給付月額)																																					
<table border="1"> <tr> <td>区分</td> <td>募集終了</td> <td>宅外</td> </tr> <tr> <td>国公立</td> <td>募集終了</td> <td>000円</td> </tr> <tr> <td>私立</td> <td>30,000円</td> <td>40,000円</td> </tr> </table>	区分	募集終了	宅外	国公立	募集終了	000円	私立	30,000円	40,000円																													
区分	募集終了	宅外																																				
国公立	募集終了	000円																																				
私立	30,000円	40,000円																																				
入学時特別増額貸与奨学金 入学後初回の基本月額に増額して貸与する制度です。 金額は10万円・20万円・30万円・40万円・50万円から選択し申請します。 増額貸与は入学前の支度金にはなりませんのでご注意ください。																																						

【私立高等学校等授業料支援補助金の申請手続き】

大阪府に在住の生徒の皆さんに標記案内を送ります。制度説明や要件、記入等については、送付された大阪府のリーフレットをよく確認してください。

案内文書が今月末までに届かない場合は、事務室まで連絡をください。

【前期学費の納入】

- 就学支援金の加算申請が認定された生徒の学費について、先日案内をしました。

納入期限日：7/31(月)

【住所等変更手続き】

- 現在学校に届けている住所や電話番号などが変更になった場合は、速やかに「各種変更届」に記入・押印のうえ事務室へ提出してください。あわせて郵便物が転送されるように郵便局に転居届を出してください。
- 新住所で生徒証を再発行します。現生徒証を変更届といっしょに提出してください。
- 通学経路が変わる場合は、「通学割引証申請カード」を変更しますのであわせて提出してください。（即日発行はできません。）
- 届出用紙は事務室や『学務の手引き 2017 年度版』の巻末にもあります。コピーして使用してください。





今月の聖句

「歩いても、あなたの足取りはたじろがず
走っても、つまずくことはないであろう。」

(箴言 4 章 12 節)

私たちのこれまでの歩みでは、いろいろな場面で、自分の思いとは裏腹に一瞬たじろいでしまったり、慌ててしまつてつまずいてしまつたりしたこともあつたかもしれません。

その結果、どうしたらいいかわかなくなつてしまつたり、新たな一步を踏み出すことに躊躇^{ちゆうちよ}してしまつたりしたこともあるかもしれません。

しかしそのような私たちを前にして、「たじろぐことなく、つまずくことはない」と言つて下さる方がいます。そのような私たちの歩みをしっかりと支えて下さる方がいます。しかも私たちが「支えてください!」と頼んだり、叫んだりしたわけでもないのに。

これまでの歴史の中で、この言葉に多くの人々がどれだけ支えられ、力づけられ、勇気づけられてきたことでしょう。

私たちもこの言葉を、そして共に歩み、共に走つて下さる方、この歩みを支えて下さる方を信じて歩んでいきたいと思つます。

(日本基督教団 ^{とだごう}吐田郷教会 川俣 茂 牧師)

